



# 令和4年度 海南省立下津第一中学校スクールプラン

**和歌山県がめざす教育**  
和歌山県がめざす将来  
世界とつながる  
愛着ある元気な和歌山  
～県民みんなが楽しく  
暮らすために～  
教育分野における将来  
未来を拓く  
ひとを育む和歌山

**本校の強み**

- 強固で豊かな **小中連携** の蓄積
- 地域・家庭の教育力
- 小規模校の特性
  - ・生徒相互のつながり
  - ・全教職員がすべての生徒に関わり育てる
  - ・必要な場面で複数教員を配置し指導・支援

## 【学校教育目標】 地域と関わりながら主体的に行動し、心豊かにたくましく生きる子どもの育成

### 【めざす学校像】

- 心の通い合う活力ある学校
- 清潔感に満ちた品徳ある学校
- 信頼される開かれた学校

### 【めざす子ども像】

- 自ら学び、学力を高めようと努力する子ども
  - ・将来の見通しを持って、自己を向上させようとする生徒
- 心豊かで、自分も他人も大切にする子ども
  - ・人のつながりを大切にする生徒
  - ・すすんで社会と関わろうとする生徒
- 強い身体とたくましい心を持った子ども

## 海南省の教育の基本方針

- 1 確かな学力を育成する
- 2 豊かな心や感性を育む
- 3 健康でたくましい心と体を育てる
- 4 社会の一員としての自覚を育てる
- 5 教育における重要課題の解決に取り組む
- 6 学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める

## 本校の課題

- 進路を拓く **学力の向上**
- すべての生徒にとって **安心・安全な学習環境**
- 効果的な **I C T 活用**
- **将来の目標をもって努力する態度の育成**
- **生徒数減少への対応**

## 教職員・生徒の行動規範

「時を守り 場を清め 礼を正す」～常にレベルアップをめざす～

## 重 点 項 目

### 学力の向上

- 積極的に学び自己啓発する生徒の育成 -
- 主体的・協働的な学びの実現
- 家庭学習・個別学習充実の支援
- 学びの基礎・基本の充実
- 読解・思考・判断・表現力の向上
- 情報活用能力の育成

### 具体的な取組

- ・ 校内・合同研修による授業改善
- ・ 情報共有、学び合い、個別学習の充実にタブレット P C を活用
- ・ 授業と家庭学習の相乗効果による基礎・基本の定着
- ・ 読書習慣を育み充実させる取組
- ・ 情報活用能力の指導計画整備

### 評価指標

- ・ 意欲的に授業に取り組む
- ・ 授業がよくわかる
- ・ 授業で自分の考えを深めたり、広げたり、表現できる
- ・ 授業でのタブレット P C 活用
- ・ 自主的に家庭学習に取り組む
- ・ 月1冊以上の読書

### 豊かな心と健やかな身体の育成

- 道徳科の授業充実
- 人権を尊重し高め合う学級
- S D G s に関する教育活動の充実
- 自主活動の充実と体力向上

### 具体的な取組

- ・ 道徳科の授業研究実施
- ・ 人権尊重に基づく指導を徹底
- ・ 情報モラルやネット被害防止教育等の実施
- ・ SDGsで人権教育、キャリア教育、各教科等の学習をつなぐ
  - 地域の課題を発見し解決・改善方法の探求をとおして -
  - ・ 生徒自身が創る体験活動や行事
  - ・ 部活動の効果的運営

### 評価指標

- ・ 良い点や頑張ったことを認めあう
- ・ 生徒会活動、行事、部活動の達成感等
- ・ 道徳科授業の肯定的評価
- ・ ネット利用のルール・マナーを守る
- ・ 働くことの意義の理解など

### 信頼される学校づくり

- 安全・安心な学校
- 教育相談と支援の充実
- 家庭・地域との連携
- 幼小中連携の充実
- 家庭への積極的な情報提供
- 小規模学校における学校運営の工夫

### 具体的な取組

- ・ いじめ等の人権侵害を許さない学級・学校づくり
- ・ 気持ちのよい挨拶、清潔で整った学習環境の徹底
- ・ Covid19感染防止の取組徹底
- ・ 幼小中を一貫した教育活動についての研修・研究
- ・ 家庭連携システムと Web ページを有効活用
- ・ 学校運営協議会の適切な運用

### 評価指標

- ・ いじめを止める・大人に相談
- ・ 挨拶ができる
- ・ 掃除ができる
- ・ 生徒の安全について十分配慮
- ・ 学校は情報を適切に伝えている

生徒・教師評価  
85%

生徒評価  
85%

生徒評価  
95%  
保護者  
85%

## 【教師の姿】

- 学び合い、学び続ける教師
- 家庭・地域との関わりを大切にする教師
  - ※ 全員ですべての生徒を見守り育てる
  - ※ 有限な時間と資源を有効に活用する

- 生徒の良さを見つけ伸ばす教師
- めまぐるしい社会の変化に対応できる教師
  - ※ 指導者としてふさわしい道徳性を磨く
  - ※ 適切なワークライフバランスの実現をめざす